

前期課程の子どもたちが雪でたくさん遊びました！

12月15日（火）は、矢部清流学園のグラウンドにも久しぶりに雪が積もったため、1時間目の授業を雪遊び体験と位置づけ、前期課程の子どもたちみんな、目一杯雪遊びをしました。登校したときから一面の銀世界に目をキラキラさせていた子どもたちは、雪だるまを作ったり、雪玉を作って雪合戦をしたりと、寒さや手の冷たさに負けず、元気いっぱい遊んでいました。

昔は矢部村で30cm位積もったこともあったと聞いています。通勤してくる職員にとっては心配な雪ですが、子どもたちにとっては、貴重な雪遊び体験ができて大喜びの1時間目でした。八女市内では雪が降っても積もらなかったため、今回の雪遊びは、矢部清流学園に通っている子どもたちだけの特権でした。

矢部の貴重な自然の恵みをまた一ついただき、自慢したくなる一日でした。



義務教育学校の卒業式と入学式の予定について！

矢部清流学園は、本年度から義務教育学校としてスタートしています。義務教育学校では、前期課程の6年生は、卒業ではなく後期課程の7年生に進級することになります。そのため、9年生の卒業式は、3月12日（金）に予定しておりますが、6年生は3月24日（水）の修了式の日前期課程修了式を行い、卒業式は行いません。また、入学式も4月8日（木）に新1年生のみの入学式となりますのでお知らせいたします。新型コロナウイルス感染防止対策を取りながらの式典になりますので、来賓の皆様方等の参加者の制限を行うことになるかもしれません。残念ではございますが、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

清流会活動で5・6年生が活躍しています！

清流会の学習文化専門委員会の図書館の利用促進活動として、12月7日(月)の昼休みに5年生から9年生の子どもたちが集まって、図書館全体をクリスマスモードに変える飾り付けを行いました。机の上に、クリスマスツリーを飾ったり、サンタクロースを置いたりして明るい雰囲気を作り上げました。14日(月)と16日(水)には、おすすめの本を紹介するためのポップづくりにも取り組みました。できあがったポップは、図書館や善遊科の絵本コーナーに掲示する予定です。矢部清流学園の子どもたちが、ますます本を好きになってくれるような取組をがんばっています。



また、生活健康専門委員会では、12月17日(木)に5・6年生が企画運営した健康フェスタを実施しました。5・6年生の生活健康専門委員の5名は、どんな遊びを企画したら1年生から9年生まで楽しんでもらえるかを考え、提案しました。その後、各学級からの質問に対して修正したり回答したりしながら本番を迎えました。



健康フェスタ当日は、好天に恵まれました。遊びの内容は、1年生から9年生までの子どもたちが、赤・白・黒の3チームに分かれての「じゃんけんケイドロ」と「王様ケイドロ」でした。「じゃんけんケイドロ」では、足の速い上級生に追いかけて捕まってもじゃんけんを勝ったら下級生の勝ちになるので、たいへん盛り上がりました。駅伝大会以降は部活動を卒部し、日頃運動不足の9年生も、楽しく走り回ったことによる筋肉痛を嬉しい気持ちで味わっていたようです。今回の健康フェスタを企画運営してくれた5・6年生の生活健康専門委員さんたち、ありがとうございました。